

平成22年度 入学試験問題

看護科学域博士前期課程：専門科目

試験時間 10：30～12：00 90分間

注意事項

1. 試験開始の合図があるまで、この問題冊子を開いてはいけない。
2. 問題冊子は2ページである（表紙を除く）。
3. 試験中に、問題冊子の印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁及び解答用紙の汚れ等に気付いた場合は、手を挙げて監督員に知らせること。
4. 解答用紙の所定の記入欄には、監督員の指示に従って、それぞれ正しく記入すること。
5. 解答は、9領域中2領域について必答とする。まず、各自が専攻する専門領域を選択して、その問題について解答しなさい。
さらに、他の領域から一領域を選択して、その問題について解答しなさい。
6. 問題冊子の余白等は適宜使用してよいが、どのページも切り離してはいけない。
7. 試験終了まで退室してはいけない。

首都大学東京 大学院 人間健康科学研究科

1. 母性看護学領域

新生児期～乳児期における母子相互作用について説明し、母子相互作用を促進する看護ケアについて具体的に述べなさい。

2. 小児看護学領域

問1. 小児医療、小児看護における「プリパレーション」の概要を説明しなさい。

問2. さらに、あなたがプリパレーションをおこなった実践例について、

- 1) その理由
- 2) 具体的な方法
- 3) 実践の評価

をふまえて述べなさい。(成功例でも失敗例でも可)

(字数は問わないが、解答用紙表面1枚に収まること)

3. 成人看護学領域

問1. エンパワメント理論についてその概要を述べなさい。

問2. 上記エンパワメント理論の成人を対象とした研究または看護実践への応用について例を挙げて説明しなさい。

4. 高齢者看護学領域

高齢者のターミナルケアに関する以下の質問に答えなさい。

問1. 高齢者の死生観について知るところを述べなさい。

問2. 上記の論点を基に高齢者を対象としたターミナルケア実践について例を挙げて説明しなさい。

5. 地域・在宅看護学領域

次の設問AとBのどちらか1題を選択し、解答しなさい。

【A】

ヘルスプロモーションの考え方とその活動について、以下の質問に答えなさい。

問1. ヘルスプロモーションの定義について、あなたの考えも含めて記述しなさい。

問2. 地域看護活動として、具体的な事例をあげて説明しなさい。

【B】

在宅看護の主体は療養者自身である。療養者（家族も含め）にとって望ましい方向で自己決定できることが重要である。在宅看護におけるインフォームド・コンセントと自己決定の支援について、あなたの考えを述べなさい。

6. 地域精神看護学領域

精神科の用語に「不穏」という、患者のある状態を表現する用語があります。この用語は精神科において比較的一般的に使用されています。また、医師の処方においても「不穏」時の追加薬が指示されていることは一般的に知られていることです。

この「不穏」について、以下の問いに答えなさい。

問1. 「不穏」とはいかなる状態であるか、を記述しなさい。

問2. 「不穏」の原因として考えられる要因を列挙しなさい。

問3. 対象者が「不穏」時のあなたの対処法を記述しなさい。

7. 地域看護活動評価論領域

看護活動を評価する指標が備えるべき要件について、実際に指標が測定しようとする現象・状態等に即して論じなさい。

8. 看護倫理学領域

看護職者は、倫理的行為の基準として、『ICN 看護師の倫理綱領』（国際看護師協会、2005）と『看護者の倫理綱領』（日本看護協会、2003）を有している。看護職者になぜ倫理綱領が必要であるのか、以下の3つの視点から、あなたの考えを述べなさい。

- ① 看護学における倫理の位置づけ
- ② 法律との比較
- ③ 看護専門職の組織が倫理綱領を提示する理由あるいは目的

9. 看護管理学領域

第5次医療制度改革では、地域連携によるシームレスな医療の提供が求められています。退院支援室における看護師の役割、退院支援の効果および課題についてあなたの考えを述べなさい。